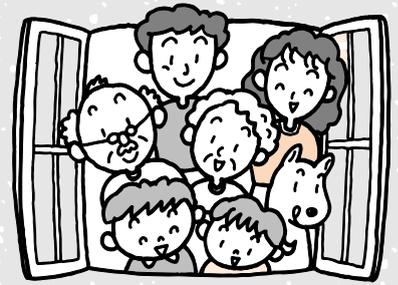


市民のひろば



お便りには必ず住所、氏名、年齢、学校・学年、電話番号を記入してください。ファクス25-0263、インターネット目安箱 meyasu@city.tsuyama.okayama.jp での応募も受け付けています。

わたしもひとこと

事件の解決と安心・安全のまちを

鶴山ブロックと北陵ブロックの境目で見逃されていた総社地区。不審者情報が多かった中、この地区でむごい事件が起こったことは耐えがたい衝撃です。

総社交番がなくなり、かくらお交番がエリアを広げ多くの警察官の配備があると確信していたのに、残念でなりません。地区の地理を十分考慮したうえ、目立つ場所に「監視の目」があることを不審者にアピールしてほしいと思います。たとえば、高速道路に横長の垂れ幕などを設置して「見ているよ あなたの姿 子どもの目」など、ドキッとするような標語で訴える。不審者だけでなく、地域の人への啓発夕方時の人気がない場所でのパトロール。このような対策を切に願います。そして亡くなった女の子の無念を早く晴ら

してください。今後の私たち大人の行動、そしてお友だちの成長をずっとそばで見ている気がします。

今は、親としてわが子を守るのに倒れそうな毎日です。警察の底力で事件解決ができるよう、よろしく願います。

北小学校では、東京の古千谷小学校の保護者から「防犯ベル携帯中」のシールを無償でいただきました。いろいろな角度から危険が回避できるように市民全体としても考える時期ではないでしょうか。(山北・女性)

今回の事件は市としても、市民のみなさんが完全に安心して生活できるまちづくりをめざしていた中でのことで、大きな衝撃を受けるとともにたいへん残念に思っています。



故人のごめい福と事件の1日も早い解決を願ってやみません。

事件発生後、保護者のみなさんが児童の登下校時の付き添いなど保護活動に取り組まれる中、市としても教育委員会などと協力しながら、職員による防犯パトロールなどで、地域の人の支援に取り組んでいます。

犯罪防止のためには、町内会や地域コミュニケーションの自主的な取り組みが大きな効果を発揮しますので、各町内会へ防犯活動の取り組み強化のお願いや、ボランティア・パトロール隊の結成をめぐり準備をしているところです。今後も地域と連携しながら、必要な対策を推進していきたいと考えていますので、ご理解とご協力をお願いします。

市環境生活課



みんなの絵



ペンネーム・桐生ちはる (小学6年・小田中)



ペンネーム・スイカだんご (小学6年・高野本郷)



ペンネーム・くり太郎 (小学6年・高野本郷)



ペンネーム・スクリーントーン (小学5年・林田)



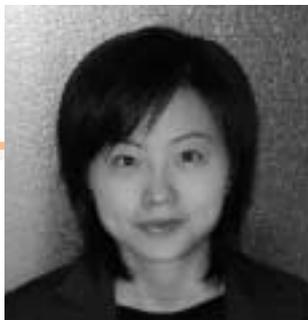
ペンネーム・ブルー (小学6年・高野本郷)



ペンネーム・クマクマ (中学1年・榎高下)

こころしい いろ しるくる
高校生まで 色は白黒。サインペンなどでかく
えんぴつ じゆう
(鉛筆・ボールペンはダメ) テーマは自由
きんぐりん さる
採用分には記念品を差し上げます
おもて じゆうよ なまえ かく(ならぬれい) か
はかぎの表に住所・名前・学年(年齢)を書き
ペンネームもOKです 敬称略

いきいき
津山の



美作大学留学生 **バク 美露さん(沼)**

津山に住み始めて約1年半。現在、福祉環境デザイン学科の4年生です。ソウル出身で、韓国では建築を学んだ後、設計事務所や建築現場で働いていました。でも、もっと建築の勉強がしたくて、また高校のときからの留学の夢を果たしたくて、平成12年に来日。九州で2年間日本語を勉強し、その後津山に来て念願の福祉建築の勉強をしています。

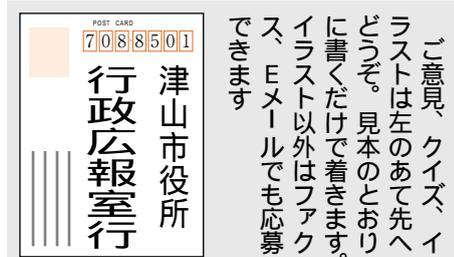
津山は緑が多くて落ち着いた雰囲気の良いまちだと思います。九州での知り合いは韓国人が多かったのですが、こちらに来てからは、日本人の友だちや知り合いが増え、楽しく過ごしています。このごろは、韓国ドラマがブームになり、韓国のことを尋ねられる機会も増えてうれしく感じています。

姉が韓国でインテリアの仕事をしているので、いつかいっしょに事務所を持つことが夢です。津山にいるのも卒業までの数か月となりましたが、悔いがないようにしっかり勉強したいと思っています。

さん・さん祭りの展示を夫といっしょに見に行きました。いろいろな文化活動があることに驚き、時間を忘れて見入りました。写真かと見間違わうくらいにいいに仕上げられているちぎり絵、美しい水墨画、みずみずしくかわいらしい押し花やパンフラワー…。ほかにも制作方法の予測もつかないような作品もあり感心しました。2人で「自分

楽 しかつたさん・さん祭り

も始めたくなった」と話しながら帰途についた楽しい日でした。(東一宮・女性)



広報クイズ

問 広報つやま創刊号は、昭和何年何月に発行された？

応募方法 答えのほかに必ず、日ごろ感じていること、記事の感想、市政に対する要望など、何でも書き添えてください。(広報紙やホームページなどに匿名で紹介させていただきます)正解者の中から抽選で5人に図書券を贈ります。

締め切り 11月10日(水)当日消印有効

発表 広報つやま12月号

8月号当選者 応募21人、正解21人
大林 越子さん、奥山 恵美子さん、河野 篤子さん、高松 真由美さん、神谷 優子さん

8月号の正解 9月19日

私のおすすめ



第1回津山マジックフェスティバル

津山奇術同好会 会長 **池上 尚見さん(上河原)**

津山奇術同好会は、津山市近郊のマジック愛好者で結成したボランティアグループです。会員は、小学生から70代までの31人。毎月、学習会や定例会を開き、マジックの練習や情報交換を行い、技術の向上に努めています。

マジックの魅力は、何といても人を驚かせたうえに喜んでもらえるところでしょうか。マジックを自分たちで考案するのもおもしろいですね。福祉施設のほか学校や幼稚園、各種イベントなどさまざまな場所で公演をしています。

10月23日には、会結成10周年と築城400年を記念して「第1回津山マジックフェスティバル」を開催します。プロとは違った、地元の会員による手づくりの味わいのあるマジックショーです。どうぞ楽しみにしてください。

「第1回津山マジックフェスティバル」は10月23日(土)午後3時から津山文化センターで開催します。入場料は大人500円、小学生300円(当日は200円高)。お問い合わせは、☎22-6504(池上さん)へどうぞ。

